

レビュー

主に一般公開されている作品や著作物等についての紹介・考察です。

『映画ドラえもん のび太の地球交響楽』、2024年

良い映画だと思ったが、観てからだいぶ時間がたっしまい内容の多くは忘れてしまった。子供はポップコーンをぼりぼり食べながら「もう終わった？」と繰り返し問いかけてきて、トイレに連れて行ったりもしたものだから観ていないところもある。

最後は生活音までが音楽として響き、地球全体でオーケストラを奏でることになる。しかもその地球はある日の野比家の風呂場に浮かんでいる。天才かと思える脚本と構成で、音楽も素晴らしかったと思う。アンパンマンの映画もそうだが、端的に感動する。(2024.6.2)